

**令和5年度（2023年度）
函館市の
コミュニティ・スクールの取組
～地域学校協働活動実践事例集～**



函館市教育委員会学校教育政策推進室学校再編・地域連携課

令和6年（2024年）6月作成

実践事例集について

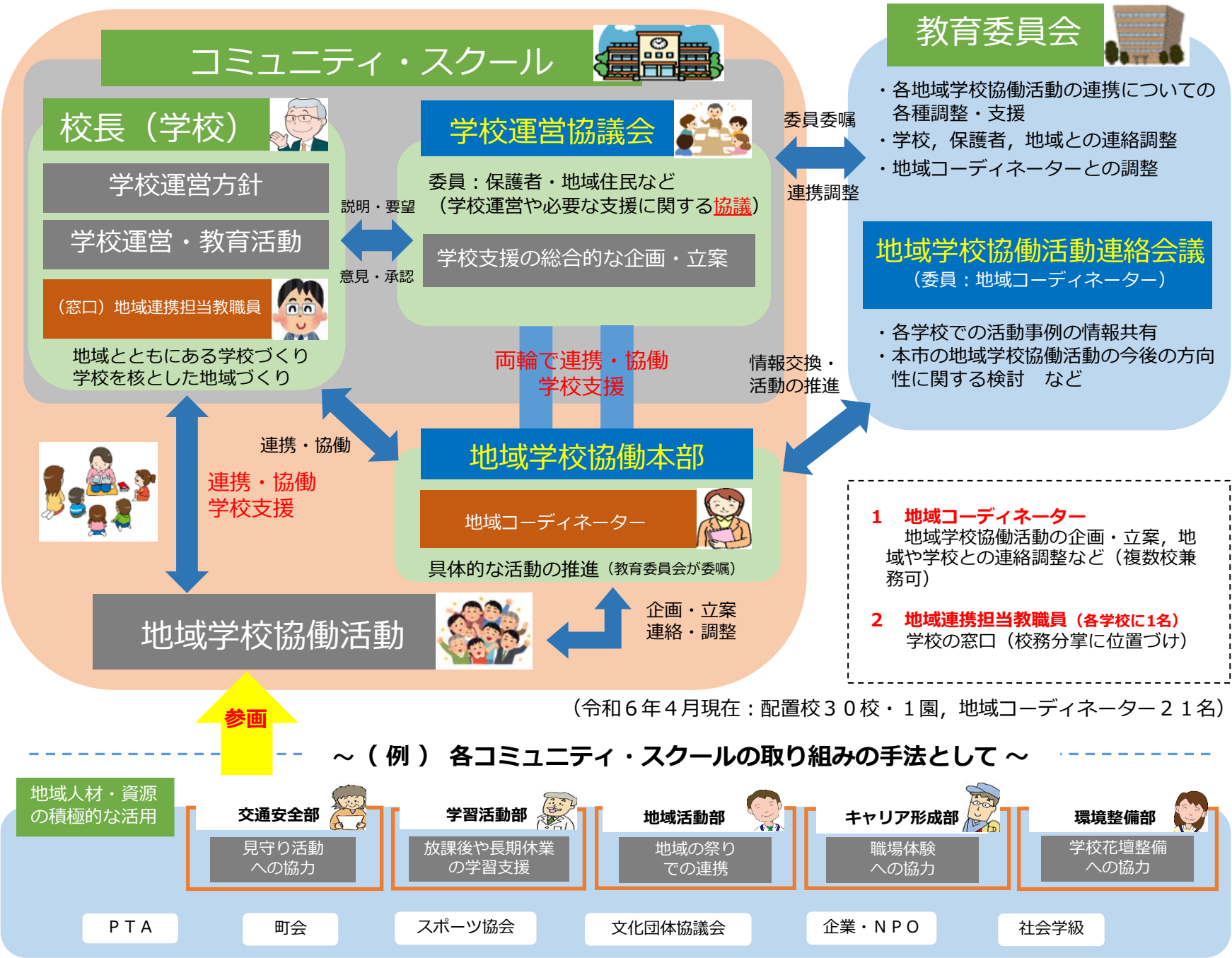


本市では、各地域において、保護者や地域の皆様とともに、学校運営協議会で協議した内容等をもとに、様々な地域学校協働活動が展開されています。

また、令和2年度（2020年度）から、地域と学校をつなぐパイプ役として地域コーディネーターを配置しており、当初は市立学校14校に計8名からはじまり、令和5年度（2023年度）は27校・1園に計17名、令和6年度（2024年度）には30校・1園に計21名に拡充し、さらなる地域学校協働活動の充実を図っています。

本事例集では、主に地域コーディネーターが関わった小・中学校での活動を紹介しています。保護者や地域、学校関係者の皆様におかれましては、今後の活動にあたって、参考にいただければ幸いです。

函館市のコミュニティ・スクールのイメージ図



※ 上記はイメージ図であり，全学校の現状を表すものではありません。

① 青柳中学校・あさひ小学校

地域課題解決学習（福祉）

【活動】

「包括支援センターあさひ祭り」

活動概要	▼中学校区内にある包括支援センターでの祭りのポスターをあさひ小校区放課後児童クラブと青柳中美術部が作成し、当日の運営を青柳中の生徒がボランティアとして手伝った。
活動のねらい	▼自分たちの住む地域に目を向け、持てる力を発揮し地域のために役立とうとする「豊かな心」の育成を目的としている。
活動の成果など	▼奉仕活動に積極的に取り組み、自身の活動を褒められたり、感謝されることで児童・生徒の自己有用感を高めるよい機会となった。



包括支援センターあさひ祭りの様子

主催：青柳ネット
（青柳中・弥生小・青柳小・あさひ小合同CS）

1

活動日・場所

令和5年 9月16日（土）
包括支援センターあさひ

2

活動した子ども

運営ボランティア：青柳中生徒8名
ポスター作製：青柳中美術部、
あさひ小校区放課後児童クラブ

3

地域住民等

地域包括支援センター職員
約10名

② 桔梗中学校

町会との連携
による活動

地域問題解決学習（地域交流）

【活動】

「桔梗地区つながるマルシェ」

活動概要	▼桔梗町会、包括支援センター、桔梗中コミュニティ・スクールが合同でマルシェを開催し、地域の活性化を図った。
活動のねらい	▼地域が一体となって、町会や福祉、青少年育成について実践を通して理解し合うことにより、町全体を知り地域を愛する心を育てることを目的としている。
活動の成果など	▼来場者への対応や運営の手伝い、イベントへの参加などを通し、地域の幅広い年代の人々と交流ができたことにより、地域の活性化の一助となった。



桔梗地区つながるマルシェの様子

主催：桔梗町会・包括支援センターよろこび・
桔梗中CS合同実行委員会

1

活動日・場所

令和5年7月30日（日）
交流スペースよろこび

2

活動した子ども

桔梗中生徒 25名

3

地域住民等

桔梗町会・
包括支援センターよろこび 他

③ 五稜郭中学校

町会との連携
による活動

地域課題解決学習（地域の行事・活動）

【活動】

地域交流会～みんなにやさしいまちづくり「つながりの輪」～

活動概要	▼地域住民，企業，大学生，中学生，外国人技能実習生など地域の多様な人々が集まり，地域の問題や活性化のため何ができるかを，多角的な視点で意見交換を行った。
活動のねらい	▼地域の一員として，自己の役割と存在を見つけることを目的とする。
活動の成果など	▼生徒たちは話し合いにおける積極性や発表におけるリーダーシップが培われたほか，地域との交流を深める貴重な機会につながった。



地域交流会（クリスマス会）の様子

主催：五稜郭中 CS

1

活動日・場所

令和6年1月20日（土）
北浜町会館

2

活動した子ども

五稜郭中生徒 4名

3

地域住民等

北浜町会・企業・大学生・
包括支援センター他 計42名

④ 万年橋小学校

学校支援活動（学習サポート）

【活動】

講話「消防団の仕事」（3年生の社会科の学習）

活動概要	▼3年生の授業の中で，正しい知識やスキルを身に付け，小学生のうちから防災意識を高めるため，地域の消防団員の活動について講話を行った。
活動のねらい	▼防災に関する知識やスキルを身に付けるとともに，児童と地域住民の交流を深めることを目的とする。
活動の成果など	▼地域の消防団員の活動について理解し，体験を通して防災についての知識やスキルを身に付けるとともに，地域住民との交流を深めることにつながった。



講話の様子

主催：万年橋小CS

1

活動日・場所

令和5年11月13日（土）
万年橋小 体育館

2

活動した子ども

万年橋小児童 3年生

3

地域住民等

消防団 2名

⑤ 巴中学校

学校支援活動（受験生応援活動）

【活動】

「函館高盛金刀比羅神社 絵馬奉納祈願祭」

活動概要	▼巨大な絵馬に受験生である3年生の希望者が願いを書き込み、函館高盛金刀比羅神社の奉納祈願祭に参加し、高校合格を祈願した。
活動のねらい	▼旧光成中で行われていた高盛金刀比羅神社での地域の若者の成人を祝う伝統行事を統合校である巴中でも継承していくとともに、合格祈願として受験生を応援することを目的としている。
活動の成果など	▼地域の伝統行事を知るとともに、次代を担う存在として、生徒たちが地域の方々から応援されていることを実感し、感謝の気持ちを持つ機会につながった。



2024年絵馬奉納祈願祭の様子

主催：巴中 CS

1 活動日・場所 令和6年2月11日（日） 函館高盛金刀比羅神社	2 活動した子ども 巴中生徒 6名	3 地域住民等 巴中職員 3名 巴中 CS 3名
--	----------------------	--------------------------------

⑥ 大森浜小学校

町会との連携
による活動

学校支援活動（学校行事）

【活動】

「大森浜教育の日」（2年生「せかいでひとつのわたしのおもちや」）

活動概要	▼家庭・学校・地域が一体となって教育への理解や関心を高めるための取り組みとして、地域住民や保護者が講師となり、学年別に、昔遊び、本の読み聞かせ、理科の実験などを行った。
活動のねらい	▼地域との交流や外部人材の活用を通じ、地域に根ざした学習活動を充実させ、地域の愛着やほこりを育むことを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちと地域住民のコミュニケーションの場となり、地域全体で子どもたちの教育について考え、行動しようとする意識が高まった。



「大森浜教育の日」の様子

主催：大森浜小 CS

1 活動日・場所 令和5年11月18日（土） 大森浜小各教室・体育館	2 活動した子ども 大森浜小児童 393名	3 地域住民等 大森浜小 CS・保護者・町会・ 地域ボランティア 計43名
--	--------------------------	---

⑦ 南本通小学校

町会との連携
による活動

学校支援活動 (SDGs)

【活動】

古着 de ワクチンプロジェクト「南小CSフェスティバル」

活動概要	▼SDGs に取り組んでいる企業や事業所のブースを設け、ワークショップなどを実施したほか、不用品の交換会を実施し、余った不用品を関係団体に寄付するための梱包作業を参加者全員で行った。
活動のねらい	▼古着や不要なおもちゃなどのリユース活動を通して、身近なところからSDGsに取り組むとともに、学校と地域との交流を深めることを目的とする。
活動の成果など	▼ワークショップや不用品交換会を通じ、SDGs としての取組を実践的に理解できたほか、子どもたちが地域の企業等を知るよい機会となり、地域の協力を得やすい環境を整備する一助となった。



フェスティバルの様子

主催：南本通小CS

1

活動日・場所

令和5年11月11日(土)
南本通小 体育館

2

活動した子ども

南本通小児童 50名

3

地域住民等

南小CS・
地域ボランティア 他 計30名

⑧ えさん小学校

町会との連携
による活動

地域問題解決学習 (地域交流会)

【活動】

「えさん小CS 新春ふれあい交流会 (モルック)」

活動概要	▼毎年行われる新春ふれあい交流会で、子どもたちが地域住民とともにモルックや昔あそびなどを行った。
活動のねらい	▼人口減が進む地域において、子どもたちや地域住民とのコミュニケーションを図る場が失われがちなことから、お互いの交流を深める機会を創出することを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちが、昔あそびやモルックを通じ、幅広い年代の地域住民と交流を深めることができ、地域コミュニティ形成の推進を図る一助となった。



モルックでの交流風景

主催：えさん小CS

1

活動日・場所

令和6年1月23日(火)
えさん小体育館

2

活動した子ども

えさん小児童 38名

3

地域住民等

えさん小CS・
地域ボランティア(函館市社協) 他 計31名

⑨ 昭和小学校

町会との連携
による活動

学校支援活動（見守り活動）

【活動】

「学校と町会が協力した防犯パトロール」

活動概要	▼集団下校時に、町会担当者が同伴し、児童が安心・安全に下校できるよう、児童とともに危険箇所の安全確認をしながら、下校をサポートした。
活動のねらい	▼小学校低学年を不審者から守ることを目的に、小学校と町会が連携して防犯パトロールを実施することで、地域の安全・安心の基盤をつくることを目的としている。
活動の成果など	▼町会担当者からの注意喚起等により、子どもたちは、通学路上の危険箇所を理解することで、より安心・安全な登下校を行う基盤づくりができた。



集団下校の様子

主催：昭和小 CS

1

活動日・場所

令和5年10月10日（火）
昭和小学校区

2

活動した子ども

昭和小1・2年生 計127名

3

地域住民等

町会 約10名

⑩ 深堀中学校

町会との連携
による活動

地域課題解決学習（SDGs）

【活動】

「廃材を活用して地域へ寄贈するベンチを作ろう」

活動概要	▼廃材を活用し、小さな子どもから高齢者まで使えるようなベンチを製作し、地域の町会館へ寄贈した。
活動のねらい	▼廃材を活用することでSDGsについての学びを深めるとともに、技術の授業で習得したスキルを実践する機会を設け、さらに、地域に貢献することで郷土愛を育むことを目的としている。
活動の成果など	▼完成したベンチを寄贈し、町会の方に喜んでもらったことや、本活動がメディアにとりあげられたことにより、子どもたちの自信や郷土愛を育むことにつながった。



ベンチ作成の様子

主催：深堀中

1

活動日・場所

令和5年12月16日（土）
深堀中 技術室

2

活動した子ども

深堀中学生 21名

3

地域住民等

包括支援センターゆのかわ 3名
深堀町会 3名 計6名

⑪

千代田小学校

町会との連携
による活動

学校支援活動（見守り活動）

【活動】

「千代田小バンダナ応援隊」

活動概要	▼千代田小のイメージカラーの黄色いバンダナを身に着け、児童が安心・安全に登下校できるよう、見守り活動を行った。
活動のねらい	▼黄色いバンダナを身に着け見守り活動を行うことにより、子どもたちに黄色いバンダナを応援隊の目印として定着させ、より安心して過ごせる町づくりへ結びつけることを目的としている。
活動の成果など	▼見守り活動を通し、子どもたちが安心・安全に登下校できるとともに、黄色いバンダナ＝応援隊として浸透してきたことにより、交流が深められた。



「千代田小バンダナ応援隊」

主催：千代田小 CS

1

活動日・場所

毎月15日
千代田小校区

2

活動した子ども

千代田小全児童

3

地域住民等

白鳥町会・千代田小 OG
計5名

⑫

港中学校・港小学校

町会との連携
による活動

地域課題解決学習（避難訓練）

【活動】

「地域合同避難訓練」

活動概要	▼港アカデミック・パッケージ・システムズ（MAPS）に基づき、港中校区内の学校と地域教育に携わる幼稚園や大学等の教育施設・町会などの構成員とともに、講義の受講や避難訓練を合同で行った。
活動のねらい	▼学校と地域が合同で避難訓練や避難の在り方を考えることにより、地域全体の防災意識を高めるほか、より本番を想定した避難の仕方を確認することを目的とする。
活動の成果など	▼従前は小中別々に実施していた避難訓練を地域と一体となって合同で実施したことにより、より実践的な避難の在り方を学ぶとともに、避難経路上の危険箇所などの認識を共有できた。



ハザードマップについて学んでいる様子

主催：港中・港小 CS

1

活動日・場所

令和5年9月1日（金）
港小体育館など

2

活動した子ども

港中・港小・亀田港保育園・函館大谷
短大附属港認定こども園 計約500名

3

地域住民等

港中校区内3町会、
各教育施設関係者等

⑬ 北星小学校

町会との連携
による活動

地域課題解決学習（地域交流会）

【活動】

地域交流「“遊んで、食べよう！！” in 北星小学校」

活動概要	▼冬休みを利用し、カーリンコンで汗を流し、かるた遊びで SDGs や防災を学び、地域住民が協働で調理したカレーライスを食べながら、地域、児童、保護者が交流をした。
活動のねらい	▼地域、児童、保護者が遊びや食事を共にしながら、異学年や地域との繋がりを深めるとともに、地域で子ども達を育て、見守るという意識の向上を図ることを目的としている。
活動の成果など	▼児童は、カーリンコンやかるた遊び等でボランティアスタッフや地域住民との交流を通し、地域の活動への興味や関心、これからの関わり方を改めて考えるきっかけとなった。



カーリンコンの説明の様子

主催：北星小地域コーディネーター
北星小 PTA

1

活動日・場所

令和 5 年 1 2 月 2 6 日（火）
北星小 体育館等

2

活動した子ども

北星小児童 3 8 名

3

地域住民等

北星小地域コーディネーター・
北星小 PTA・函館カーリンコン協会
他 計 2 4 名

⑭ 北中学校

学校支援活動（防災教育）

【活動】

防災教育「防災について考える時間～土砂災害を題材に～」

活動概要	▼特別授業として、身近に起こりうる山地災害や地震災害の話題を中心に、自然災害を題材とした防災教育を実施した。
活動のねらい	▼防災意識の向上と、身近に潜む自然災害の危険性を示すとともに、家族との情報共有や避難訓練の重要性など、日常の心得を理解することを目的とする。
活動の成果など	▼実際の地すべりの映像や、液状化現象の再現実験を生徒自身が体験することにより、自然災害の危険性を身近なものとして再認識し、防災意識を高めることができた。



実験の様子

主催：北中

1

活動日・場所

令和 6 年 3 月 1 日（金）
北中 体育館

2

活動した子ども

北中 2 年生 5 9 名

3

地域住民等

ボランティア 1 名

⑮

戸井学園

地域問題解決学習（地域交流会）

【活動】

「餅つき体験多世代交流」

活動概要	▼冬休みの学習会を利用し、福祉学習の一環として高齢世代と児童の多世代が協力して、餅つき・餅づくりを行った。
活動のねらい	▼子どもたちと高齢者が集い、昔ながらの餅つきを再現することで、高齢世代から豊富な智慧や技を学び、伝承しながらお互いの交流を深めることを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちと高齢者が協働することにより、高齢世代の豊富な智慧や技を学ぶことができたほか、お互いの交流を深める良い機会となった。



餅づくりの様子

主催：地域包括センター社協

協力：社会福祉協議会戸井支所、恵山支所、戸井教育事務所

1

活動日・場所

令和6年1月11日（木）
戸井西部総合センター

2

活動した子ども

戸井学園5・6年生 11名

3

地域住民等

ヘルスボランティア 6名

⑯

市立函館高校

地域課題解消学習（キャリア教育）

【活動】

社会人講話（1年生 総合的な探究の時間）

活動概要	▼地域で活躍する様々な職種の社会人を講師として招き、1年生を対象に、仕事の内容や、社会人としての生き方、考え方などについて講話を行った。
活動のねらい	▼高校入学間もない生徒に、働くことや社会に貢献することの意義、楽しさについて講話を通し、自身の生き方や人生を前向きに考えるきっかけを与えることを目的とする。
活動の成果など	▼人生には失敗や挫折もあり、決して平坦なものではないことを知り、恐れずに自己の目指すキャリア形成に向かい、校訓「何を求める」を浸透させる機会となった。



講話を聴く生徒たちの様子

主催：市立函館高校 探究部

1

活動日・場所

令和5年4月24日（月）
市立函館高校

2

活動した子ども

市立函館高校1年生 200名

3

地域住民等

地域企業 5名